

道路舗装データベース操作マニュアル (点検計画登録向け)

2022年9月5日版
(一財)国土技術研究センター

～ 目 次 ～

1. 登録データの準備.....	2
(1) 準備するファイル.....	2
(2) 登録データの単位.....	4
(3) Excel 様式への入力	4
(4) CSV ファイルへの書き出し.....	7
2. データベース (クラウド) への登録.....	10
(1) データベースへのログイン.....	10
(2) CSV ファイルの登録.....	12
3. 登録されたデータの確認.....	13

1. 登録データの準備

(1) 準備するファイル

- データベースに登録するデータを作成するため、以下のファイルを準備してください

表 1 準備するファイル

準備するファイル	特記事項
道路舗装 DB 入力様式集 (マクロ付き Excel)	JICE ホームページの舗装 DB ページ (https://www.jice.or.jp/pavement_db)
入力コード表	の「データ登録支援」サイトよりダウンロード

- 道路舗装 DB 入力様式集は zip 形式で圧縮されています。ダウンロード後ファイルを右クリックして「すべて展開」を選び、解凍してご使用ください。(図 1)

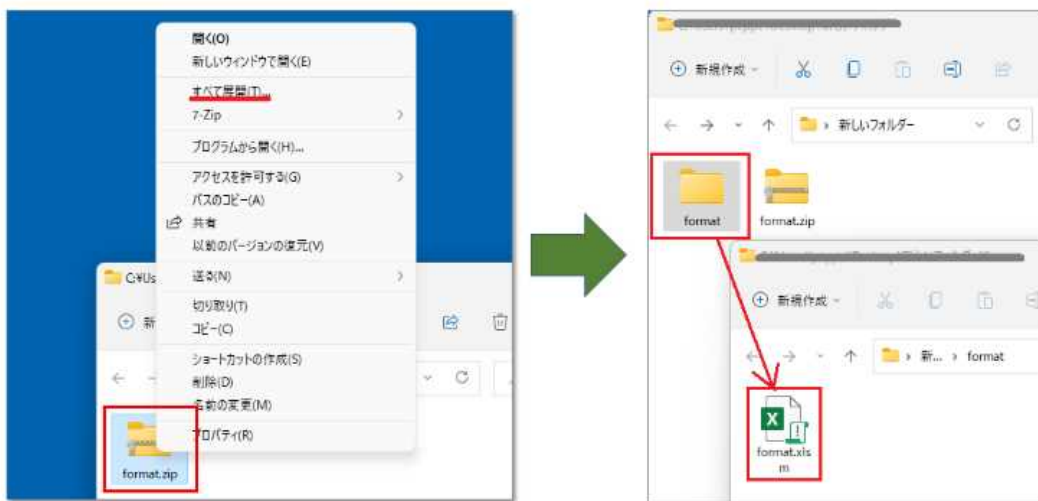


図 1 ファイルの解凍

- 解凍した format.xlsx を開いた際、図 2 のようなピンク色の警告メッセージが表示されてマクロが使用できない場合があります。

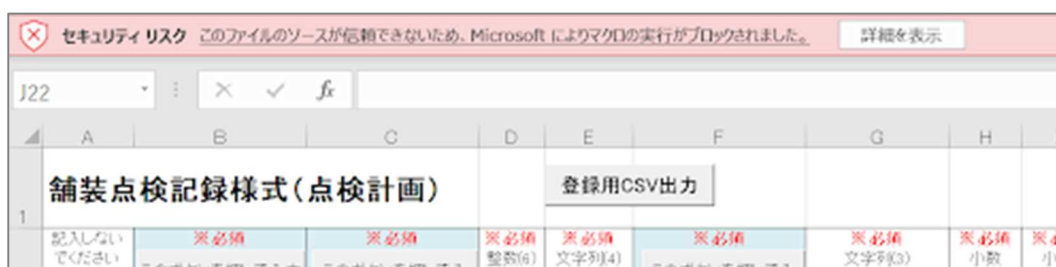


図 2 警告メッセージ

このような場合は以下の操作を行い、マクロを有効にしてください。

- ☆ format.xlsx をいったん閉じます。エクスプローラ等で format.xlsx ファイルのアイコンを右クリックし、「プロパティ」を選択します。(図 3 の 1.)
 - ☆ 「全般」タブのセキュリティにある「許可する」をチェックし、「OK」をクリックします。(図 3 の 2.)
 - ☆ 上記の設定ののち format.xlsx を再度開くとマクロが有効となります。
- ※図 3 の 3.のような警告メッセージが表示された場合は、「コンテンツの有効化」をクリックしてください。



図 3 マクロの有効化手順

(2) 登録データの単位

- 点検計画データを記録する単位は以下のとおりです。様式への入力にあたってはこれらの単位ごとに行を分けてください。

▽延長方向：点検を計画する区間

(区間内で点検手法が変化する場合、変化点で行を分けてください)

▽横断方向：車線ごと (付加車線は行を分けて記録)

(3) Excel 様式への入力

- 点検計画を、様式集の 1)点検計画様式シートに下表に従って入力ください。
- 従来の舗装点検要領の様式 A-0 に対して、車線情報や点検手法等がコード化されています。

表 2 様式への入力方法

入力項目	入力方法(赤字:注意が必要な事項)
ID	・システムが自動設定しますので空欄にしてください
道路種別	・以下を参照しコード(半角数字 1 桁)を入力ください。 フォームによる入力も可能です。 例)2:一般国道(指定区間)の場合、2 と入力。 1:高速自動車国道、2:一般国道(指定区間)、3:一般国道(指定区間外)、4:都道府県道、5:市町村道
管理区分	・以下を参照しコード(半角数字 1 桁)を入力ください。 フォームによる入力も可能です。 例)直轄国道の場合、1 と入力。 1:国、2:都道府県、3:道路公社、4:政令市、5:市区町村、6:高速道路会社
出張所コード	・「入力コード表」の「直轄組織コード」シートを参照し、6 桁の整数を入力ください
路線番号	・路線番号を、半角数字による 4 桁の文字列で入力ください(例:国道 1 号⇒0001) ※整数になった(頭のゼロが消えた)場合は、 列の書式を「文字列」にしてください ・ 新直轄高速の場合は「高速道路ナンバリング」に基づく E で始まる数字を入力ください ※ A'、B 路線は E のつかない路線番号 を入力ください
現旧区分	・以下を参照しコード(半角数字 1 桁)を入力ください。 フォームによる入力も可能です。 例)2:旧道の場合、2 と入力。 1:現道、2:旧道、3:新道
路線枝番	・現道の場合は“000”と入力ください。 ・旧道、新道の場合は、「入力コード表」Excel ファイルの「路線枝番コード」シートおよび、舗装 DB のホームページの「データ登録支援」サイトに掲載された路線枝番マップ (https://www.jice.or.jp/cms/pavement_db/rosen_edaban/edaban_map.html) を参照し、対象区間に該当する 3 文字の枝番を入力ください。 ※コード表にない路線枝番を新たに設定したい場合、管理者に連絡ください ※整数になった(頭のゼロが消えた)場合は、列の書式を「文字列」にしてください ※路線枝番の追加・修正が必要なときは問合せ窓口 (pavementdb@jice.or.jp) までメールください
起終点 kp	路線の起終点の KP の値を、小数点を含む数でそれぞれ入力ください ※123k456、123+456 等の文字列で入力しないでください。エラーになります ※上り線の場合も起点 KP の値は終点 KP の値より常に小さくなります ※ランプ等の点検結果は、以下のいずれかの方法で入力ください ▽本線の KP を入力する (後述する車線コードはランプ(25)となる) ▽新たな路線枝番を設定し、当該枝番の起点を OKP とする (後述する車線コードは第 1 車線等(1~)となる)

入力項目	入力方法(赤字:注意が必要な事項)
起終点緯度 経度	・路線の起終点の緯度経度の座標を、世界測地系の10進法で入力ください ※上記(KP)と同様、上り線の場合も路線の起点側、終点側の緯度経度を入力ください
区間距離	・m単位の整数を入力ください ※1メートル未満の数字は切り捨ててください
上り下り	・以下を参照しコード(半角数字1桁)を入力ください。 フォームによる入力も可能です。 例)2:下りの場合、2と入力。 1:上り、2:下り、3:上下、9:その他
車線コード	・以下を参照しコード(半角数字1または2桁)を入力ください。 フォームによる入力も可能です。 例)2:第二車線の場合、2と入力。 1~9:第x車線、11:(第1)右折車線、12:第2右折車線、13:左折車線、14:登坂車線・ゆずり車線、 15:追越車線、16:加減速車線、17~18:(予備)、19:その他車線、21:路肩、22:路側帯、23:停車帯、 24:側道・副道、25:ランプ、26:導流帯(中央ゼブラゾーン等)、27:交差点、29:その他車道部、31:歩 道、32:自転車歩行者道、33:自転車道、34~38:(予備)、39:その他車道外の部分、91:車道部全体
その他位置 内容	・ランプや交差点、橋、トンネルの名称等、位置を特定するため記録に残したい情報があれば自由に入力ください。 ※改行は使用できません。
分類	・以下を参照しコード(半角数字1桁)を入力ください。 フォームによる入力も可能です。 例)2:Bの場合、2と入力。 1:A、2:B、3:C、4:D、9:不明
点検実施予 定年度	・西暦年(4桁)の整数を入力ください (例:2025年:2025)
点検手法コ ード	・以下を参照しコード(半角数字1桁)を入力ください。 フォームによる入力も可能です。 例)2:路面性状測定車の場合、2と入力。 1:目視、2:路面性状測定車、8:未定、9:その他
予備コード①	何も入力しないでください。
予備コード②	何も入力しないでください。
点検計画備 考	・点検計画に関する情報があれば自由に記述してください。 ※改行は使用できません。
データ登録者	何も入力しないでください。
データ登録日	何も入力しないでください。

- 入力例（※値はダミーです）。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P
1	舗装点検記録様式(点検計画)															
2	文字列 (空白)	整数	整数	整数	文字列 (0)	整数	文字列 (0)	小数	小数	小数	小数	小数	小数	整数	整数	整数
3	点検計画 ID	道路 種別	管理 区分	出張所 コード	路線 番号	現日 区分	路線 番号	起点 Kp	終点 Kp	起点経度	起点経度	終点経度	終点経度	区間 距離	分類	上り 下り
4		2	1	855283	0023	1	311	325.990	326.130	34.89072	137.07613	34.89185	137.07575	140	2	1
5		2	1	855283	0023	1	311	326.010	326.130	34.89077	137.07577	34.89179	137.07543	120	2	2
6		2	1	855283	0023	1	311	326.140	326.220	34.89193	137.07573	34.89265	137.07546	80	2	1
7		2	1	855283	0023	1	311	326.140	326.230	34.89187	137.07539	34.89266	137.07516	90	2	2
8		2	1	855283	0023	1	311	326.220	326.350	34.89265	137.07546	34.89376	137.07508	130	2	1
9		2	1	855283	0023	1	311	326.230	326.340	34.89266	137.07516	34.89359	137.07486	110	2	2
10																

	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y
	整数	文字列	整数	整数	文字列 (空白)	文字列 (空白)	文字列	文字列 (空白)	日付 (空白)
	車検 コード	その他 位置内容	点検実施 予定年度	点検手 法コード	予備コード ①	予備コード ②	点検計画備 考	データ 登録者	データ 登録日
	24		2020	1					
	24		2020	1					
	24		2020	1					
	24		2020	1					
	24		2020	1					
	24		2020	1					
	24		2020	1					

図 4 点検計画入力例

(4) CSV ファイルへの書き出し

現在のところ、データベースへの登録は CSV ファイルのみ可能となっています。Excel 様式に入力したデータを以下の手順で CSV ファイルに書き出してください。

1) 書き出し手順

- Excel の各シート上部にある「登録用 CSV 出力」ボタンを押してください。

舗装点検記録様式(点検計画)								
記入しない ください	※必須 プルダウンより選択	※必須 プルダウンより選択	※必須 整数(6)	※必須 文字列(4)	※必須 プルダウンより選択	※必須 文字列(3)	※必須 小数	※必須 小数
(なし)	2-一般国道(指定区間)	1国	857312	0041	1現道	000	0.000	0.295
点検計画	道路種別	管理区分	出張所 コード	路線番号	現道区分	路線枝番	起点k	終点k
	2-一般国道(指定区間)	1国	857315	0155	1現道	000	0.000	0.295
	2-一般国道(指定区間)	1国	857315	0155	1現道	000	0.000	0.230
	2-一般国道(指定区間)	1国	857315	0155	1現道	000	0.000	0.230
	2-一般国道(指定区間)	1国	857315	0155	1現道	000	0.000	0.295
	2-一般国道(指定区間)	1国	857315	0023	1現道	000	0.000	0.345
	2-一般国道(指定区間)	1国	857315	0023	1現道	000	0.000	0.050
	2-一般国道(指定区間)	1国	857315	0023	1現道	000	0.000	0.400
	2-一般国道(指定区間)	1国	857315	0001	1現道	000	331.930	331.970
	2-一般国道(指定区間)	1国	857315	0023	1現道	000	0.000	0.290
	2-一般国道(指定区間)	1国	857315	0023	1現道	000	0.000	0.040
	2-一般国道(指定区間)	1国	857315	0023	1現道	000	0.000	0.360
	2-一般国道(指定区間)	1国	857315	0023	1現道	000	0.000	0.290
	2-一般国道(指定区間)	1国	857315	0023	1現道	000	0.000	0.045

図 5 登録用 CSV 出力ボタンの位置

- 出力が完了するとメッセージが表示されます。OK ボタンを押して終了してください。

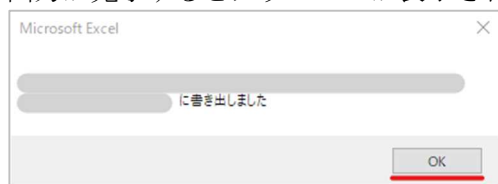


図 6 完了メッセージ

- CSV ファイルは Excel ファイルと同じフォルダに出力されます。
 ※ファイル名は、シート名+出力日時 になります。
 ※入力データ数 3000 行ごとに 1 つの CSV ファイルが作成されます。
 例) データが 5000 行の場合、2 つの CSV ファイルが作成されます。

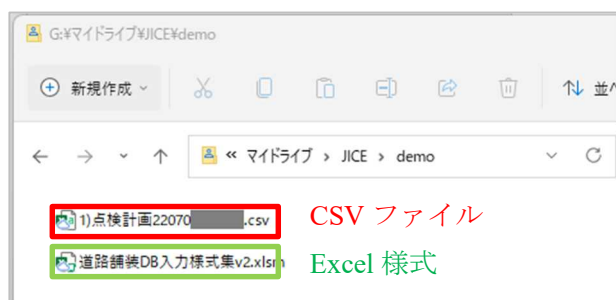


図 7 出力された CSV

2) 修正作業上の注意点

- 表計算ソフトで CSV ファイルを開くと、文字列となるべき路線番号、路線枝番が数字に変換されます。例えば国道 1 号は”0001”となるべきところが”1”になってしまいます。
- そのため、登録エラー等の修正は必ず Excel ファイル上で実施してください。書き出した CSV ファイルを編集してもエラーになってしまいます。

2. データベース（クラウド）への登録

(1) データベースへのログイン

1) ログインページへの接続

- ブラウザで下記 URL へ接続してください。（Chrome および Microsoft Edge を推奨）

<https://road-structures-db-pavement.mlit.go.jp/>

2) サインイン

- ユーザ ID、パスワードを入力してサインインをクリックします。

※ログイン ID,パスワードはシステム管理者に問合せてください

ログイン

User ID

Password

パスワードを表示する

サインイン

運営：一般財団法人国土技術研究センター
powered by Japan Institute of Geotechnical Engineering

図 8 舗装 DB システム ログイン画面

3) トップメニュー

- ログイン後、以下の画面が表示されます。
- 画面上部のメニューから各画面に遷移します。各メニューの機能は下表のとおり。



図 9 ログイン後の TOP 画面（地図表示）

表 3 トップメニューの機能

メニュー	サブメニュー	機能	備考
データ登録	CSV 登録	点検結果や舗装工事記録等、詳細調査概要・結果等のデータを登録できます	⇒ 2. (2) 参照
	非定型データ	写真や FWD 動的データ、各種追加資料等のファイルを登録することができます	
データ閲覧	登録データ	登録されたデータを検索・一覧表示することができます	⇒ 3. 参照
	地図表示	登録されたデータを地図上に表示します	
管理様式出力		舗装修繕履歴を出力する予定です（※未実装）	
管理		（システム管理者のみ利用できます）	
マニュアル・様式		システムの利用マニュアルや登録データの入力様式（Excel ファイル）をダウンロードできます	
ログアウト		道路舗装データベースからログアウトします	

(2) CSV ファイルの登録

- トップメニューから「データ登録」をクリックすると、登録画面が開きます。
- データ種別を指定し、(1)で作成した CSV ファイルを選択したのち画面右下の「登録」ボタンをクリックしてください。

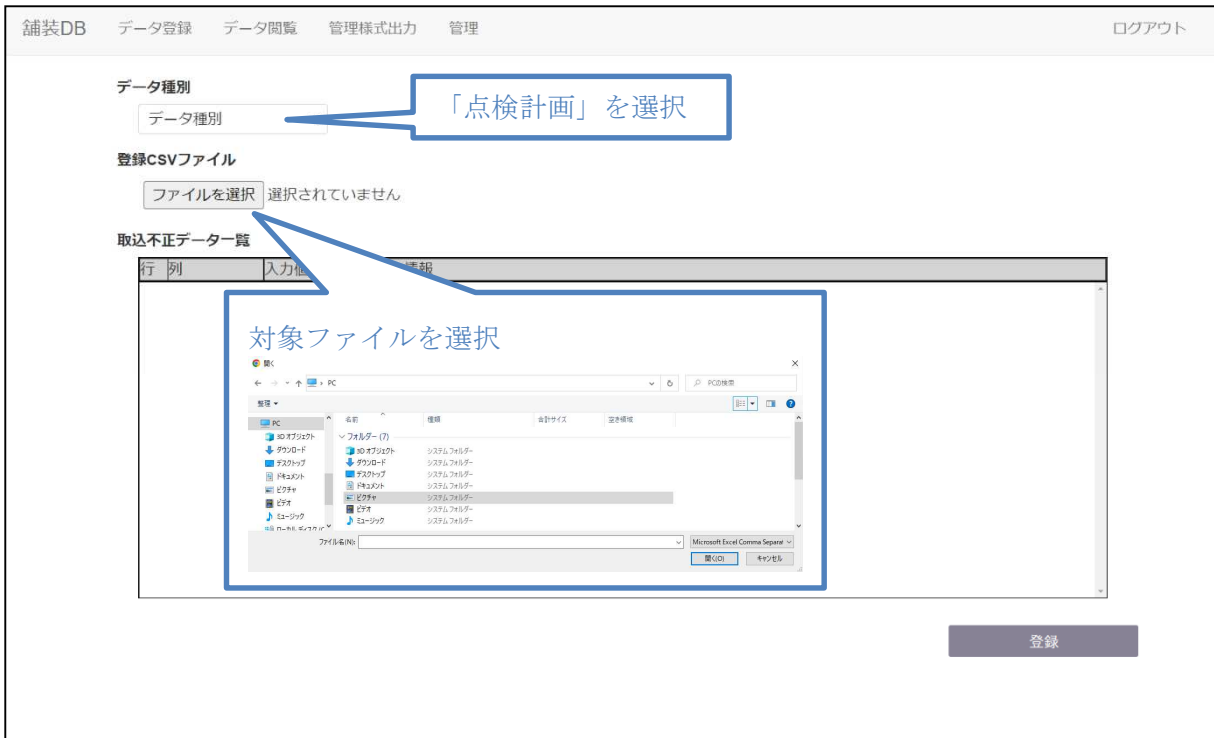


図 10 データ登録画面

- 登録データにエラーがある場合、取込不正データ一覧にエラー情報が表示されます。
- ファイルを修正したのち、再度登録ください。

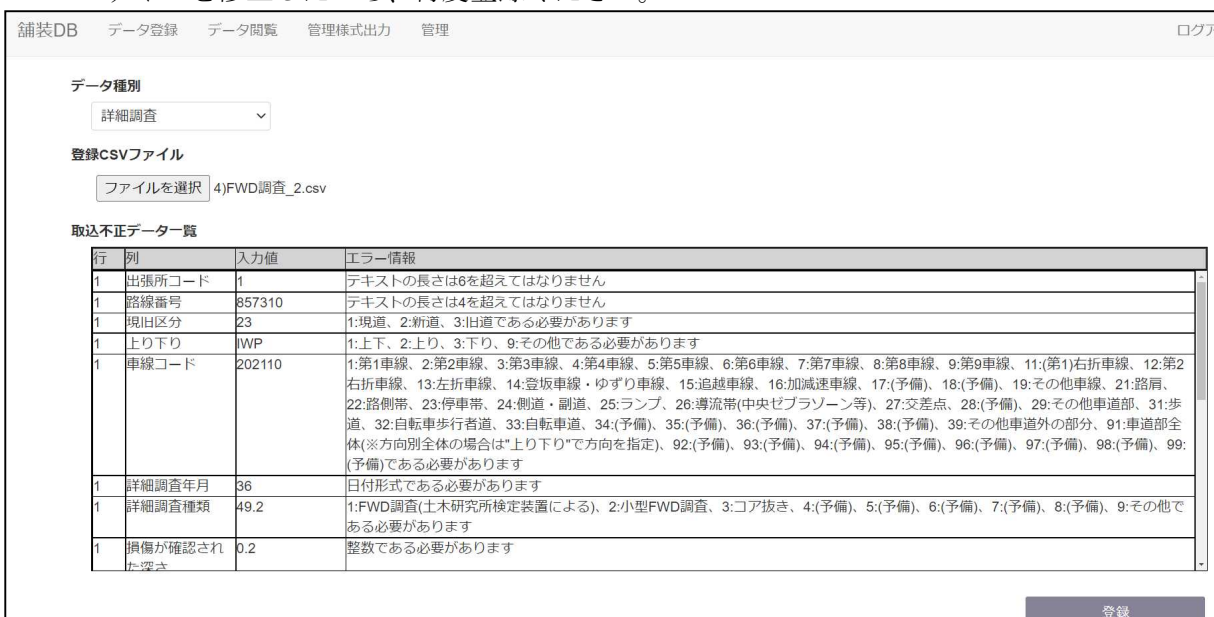


図 11 登録データ (エラー例)

3. 登録されたデータの確認

- トップメニューから「データ閲覧」をクリックすると、検索条件画面が開きます。
- 画面上部の検索条件には以下を入力し、「画面表示」ボタンをクリックしてください。
 - ▽データ種別 : 「点検計画」を選択
 - ▽調査点検年度 : 開始・終了年ともに現在年度を西暦で入力
 - ▽道路管理者 : 地方整備局をプルダウンで選択 (事務所の選択は任意)
 - ▽区間情報 : 今回入力した区間の路線番号、枝番、起終点 KP を入力
- 検索条件画面右下のボタンより、様式ファイルがダウンロードできます。

舗装DB データ登録 データ閲覧 管理様式出力 管理

検索条件入力欄

データ種別 点検計画

点検予定年度 2017 ~ 2017

道路管理者 管理区分 国 地方整備局 中部地方整備局 事務所

位置 路線番号 0001 枝番 000 kp 起点 終点

画面表示 CSV出力 Excel出力

非定型データ	ID	道路種別	管理区分	地整	事務所名	出張所コード	出張所名	路線番号	現旧区分	路線枝番	起点kp	終点kp	起点緯度
	38325	2	1	中部地方整備局	飯田国道事務所	857180	飯田維持出張所	0001	1	000	123.123	123.128	280

図 12 データ閲覧画面